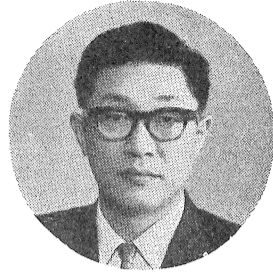


謹賀新年



長浜町長 西田 司

年頭のごあいさつ

昭和四十六年、明けまして心から町民皆様のご清栄をお祝い申し上げます。わたくし個人にとりましては、旧臘二十一日に行な



発行所
長浜町役場
愛媛県喜多郡
印刷所愛媛協同印刷KK

12月末人口世帯数

(45年10月1日調整に
よる住民登録人口)

人口	14,560人
男	6,797人
女	7,763人
世帯	3,887世帯

“清らかな発展へ前進雄飛の年”

皆さん、明けましておめでとございます。躍進と希望に満ちた昭和四十六年の年頭にあたり、町民の皆様には、それぞれご家庭におかれ、いよいよお元気に清新の気あふる新春をお迎えになったことと心からお喜び申し上げます。



長浜町議会議長 一宮 泰忠

新年のごあいさつ

皆さま、明けましておめでと深く感謝の意を表す次第でございます。近代社会の激しい動向の中、国の高度経済成長にともない地方人口の著しい流出は常に予測しがたい過疎現象を招いており、住民の生活に、また、地域経済に大きな格差を生じ、町村自治体は、これの対策に懸命な努力が払われている現状でございます。

われしました長浜町長選挙において、有権者大多数の皆様のご支持を賜わって、三たび町長の重責を任せていただくことになり、まことに新しい感謝と感激に包まれて年を迎えることができ、また、一生忘れ得ぬ新年になりました。一生忘れ得ぬ新年になること信じておりま

関以来の画期的な大事業のスタートを切ったばかりの重要な時期にさしかかっております。この事業の推進に誤まりがあったりつまずきがあったりは住民福祉の成は遠のいてしまおうではありません。もともと心配されている公害の防止対策はもろ



一九七一年、俗にいう七〇年代の始まりは厳密に考

えてみる去年ではなく今年のように。物差しで線を引き分けて見るとよくわかる。新年はみんながお芽(目ではない)出たいと祝う。▼お正月の三が日が芽出たいのか、それとも三百六十五日の一年を芽出たいと祝うのか、あるいは正月の月一カ月を祝うのかこのところをはっきり意識している人は案外少ないようだ。▼しかし大抵の人は三日を過ぎ、松の内を過ぎるともうお芽出たくもなんともないような顔をされている。だがあいさつをするときは「今年もどうぞよろしく」であって、「今年いっばいどうぞよろしく」とは言わないところを見ると、一年間をお芽出たく過したくないという意識がまったくないのではない。▼大自然界にとってはお正月というふうな区切りは全然必要ないのであるが、人間社会にとってはこれがないとぐあいが悪いらしい。というよりもこの区切りがあることによって人類だけが特異な発展をなしとげたと考えられるのが正しい。▼そして明けましてお芽出とうが今年一年中続くことを願うのが本命である。▼しかし現実には三月たち、半年もたつとお芽出たかないことがあられこれと起って、こと、志と違いつ過ぎることを嘆かねばならないやうきとなる。▼今年には町にとっても町民各位にとっても真実激動の年となることを覚悟して、一年中の無事息災、本当にお芽出たい年であるよう祈らなければなるまい。

